

2023年 2月 17日

各位

日本手術看護学会近畿地区
大会長 茶谷 園



趣 意 書

謹啓

向春の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日本手術看護学会近畿地区では、医療の進歩や社会のニーズに応えることのできる手術看護を提供する為に、手術室看護師一人ひとりの看護実践能力の向上に微力ながら支援しているところでございます。

その為、私たちは研修活動の一環として、「第10回日本手術看護学会近畿地区大会」を企画いたしました。

つきましては、ご多忙のところ恐縮に存じますが、ご協力をお願いいたしたく、何卒宜しくお願い致します。

謹白

記

名 称 : 第10回日本手術看護学会近畿地区大会

日 時 : 2023年6月24日(土) ~ 7月31日(月)

場 所 : Web開催 (オンデマンド配信)

対 象 : 日本手術看護学会会員、周術期看護・医療に携わる看護師、その他医療従事者
教育・研究に携わる者、その他(学生)

講演内容: 招待講演、教育講演、シンポジウム、トピックス、看護研究・看護実践報告、
認定看護師企画、共催セミナーなど

目 的 : 日本手術看護学会の目的に則り、手術医療・看護を取り巻く社会情勢の理解を深める場
とするとともに、教育・研修の場、研究発表、情報共有の場とする。また、近畿地区学会の運営、
意思決定に学会員が参加する機会とする。

テーマ : 共に考える、周術期看護 ~ 協働し成長する周術期看護の未来 ~

ねらい :

近年、手術療法の複雑化・多様化が進み、多職種や各専門チームとの協働・連携が求められています。現在はまさに少子高齢化社会の中にあり、労働人口の減少、看護師数の減少も懸念されています。このような社会情勢の変化により、効率的・効果的な周術期看護を提供するための他職種へのタスクシェア・シフトの推進は重要な課題となっています。また、長期化するコロナ禍は人々の生活習慣のみならず、受診行動にも変化をもたらし、手術医療はその影響を受けさらに重症化・複雑化してきています。このような中、手術室看護師の役割とは・その専門性を発揮するために行動すべきことは何か、改めて見つめ直す機会が必要ではないでしょうか。

本学会では、様々な方面で活躍する看護師や他職種の考えや取り組みを共有できる場になります。個々の感性を豊かにし、改めて看護観を見つめ直すことや、患者の利益について考え、共有する時間を持ちたいと考えます。

本学会を通じて看護師一人ひとりの成長と、発展する周術期看護の未来を考えるきっかけとなれば幸いです。